

取扱説明書

品番：FFI用

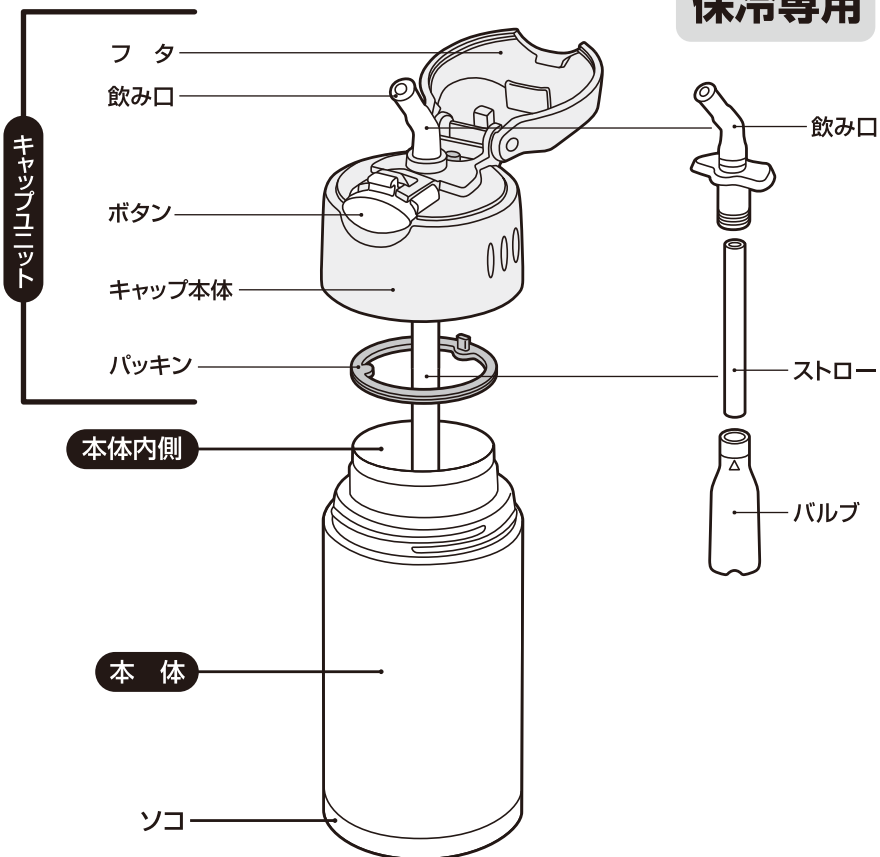
家庭用

このたびはサーモス・真空断熱ストローボトルをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

保冷専用



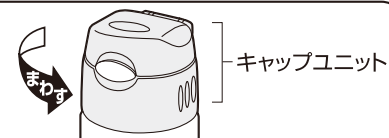
〈専用ポーチ・交換用ストローセット付き〉

ご使用方法

ご使用前にP.7「お手入れ方法」を確認の上、キャップユニット・本体内側を十分に洗ってください。

1 キャップユニットをはずす

キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

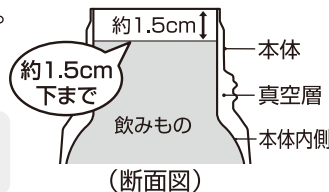


2 飲みものを入れる

飲みものの量は図の位置までにしてください。
入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに、飲みものがあふれ出る原因になります。



本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。

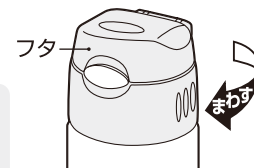


3 キャップユニットを閉める

フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

キャップユニットを閉める際、ストロー内に水分が残っていないことを確認してください。

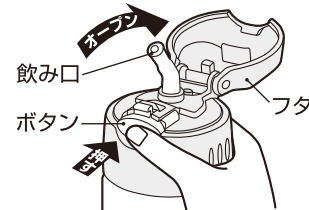
※ストロー内に水分が残っていると、フタを開けたときに飲み口の先端から飲みものが出てくる場合があります。



4 飲みものを飲む

① 本体を立てた状態で、ボタンを押すとフタが開き飲み口が出てきます。

② 飲み口から飲みます。



5 飲み終わったら

本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押し、確実に閉めます。



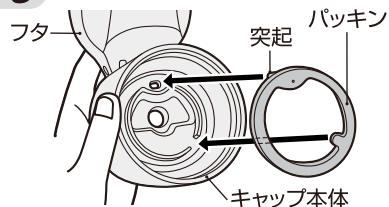
飲み口・ストロー・バルブ・パッキンの取り付け方

以下の手順で取り付けてください。取り付け後は、キャップユニットが正常に動くことを確認してください。

※正しく取り付けられていないと、漏れやフタの作動不良、飲みものが飲めないなどの原因になります。

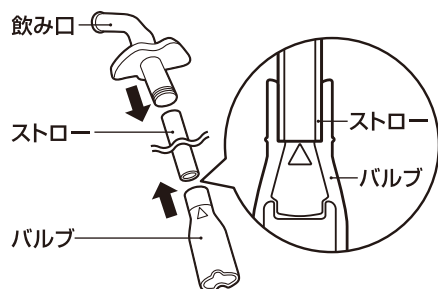
① パッキンをキャップ本体に取り付ける

フタを開けた状態で、パッキンの突起をキャップ本体の穴に差し込み、全周にわたって確実に取り付けます。取り付け後はパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



② ストローに飲み口とバルブを取り付ける

ストローに飲み口・バルブをそれぞれ確実に差し込みます。(ストローはバルブの△の位置まで差し込みます。)

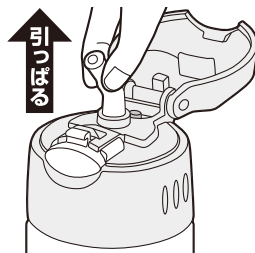
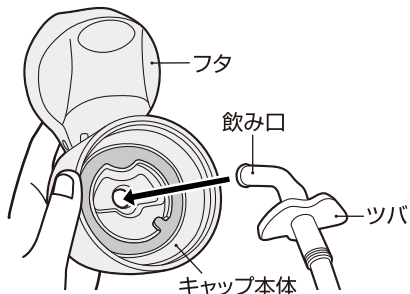


※飲み口が破損していないことを確認してください。

③ 飲み口をキャップ本体に取り付ける

①図のようにキャップユニットと飲み口の位置を合わせ、飲み口の先端をキャップ本体の下から穴に通します。

②キャップ本体とツバとのすきまがあかないように、飲み口を持って、確実に引っぱります。



ご注意とお願い

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

⚠ 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	⚠ 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
-------------	----------------------------	-------------	------------------------------

■図記号について

🚫 禁止	してはいけない内容(禁止)を表しています。	🔴 必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。
-------------	-----------------------	-----------------	---------------------

安全上の注意

⚠ 警告

保護者の目の届かないところで使用させないでください。また、乳幼児のいたすらには十分に注意してください。



*けがの原因になります。

🚫 禁止

ポーチのストラップをかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。

🚫 禁止

熱い飲みものは入れないでください。

*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。



*内圧が上がリ、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものが吹き出るなどして、やけどやけがの原因になります。

🚫 禁止

乳幼児・小学生のお子様はポーチのストラップを首からかけないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。



🚫 禁止

取りはずした部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。

*誤飲して窒息の原因になります。

🚫 禁止

飲み口をかみ切らないよう注意してください。

*誤飲して窒息の原因になります。また漏れてものを汚したり、フタの作動不良の原因になったりします。

🔴 必ずおこなう

⚠ 注意

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。

🚫 禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

*やけどや変形・変色の原因になります。



🚫 禁止

キャップユニットは飲み口・ストロー・バルブ・パッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。【P.3】

*漏れてものを汚したり、フタの作動不良の原因になったりします。

🔴 必ずおこなう

飲みものの量は図の位置までにして
ください。

*入れすぎると、キャップユニットを閉めた
ときに飲みものがあふれ出る原因に
なります。また使用中に漏れて、ものを
汚す原因になります。



飲みものを入れた状態で長く放置しな
いください。

*腐敗や変質の原因になります。また腐敗
などによりガスが発生して内圧が上がり、
キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、
飲みものが吹き出るなどして、けがやものを
汚す原因になります。 ㊟ 禁止

次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がり、キャップユニットが開か
なくなる・飛び出す、飲みものが吹き
出るなどして、けがやものを汚す原因に
なります。 ㊟ 禁止

●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

*腐敗や変質の原因になります。
そのまま長く放置した場合、
腐敗などによりガスが発生
して内圧が上がり、キャッ
プユニットが開かなくなる・
飛び出す、飲みものが吹き
出るなどして、けがやものを
汚す原因になります。 ㊟ 禁止



●塩分を多く含んだもの

*本体内側は18-8ステンレス鋼を使用し
ていますが、塩分によりさびる原因にな
ります。 ㊟ 禁止

●お茶の葉・果肉

*すきまなどにつまり、漏れてものを汚す
原因になります。 ㊟ 禁止

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与え
ないでください。

*けがや漏れてものを汚す原因になります。
また保冷不良やキャップユニットの故障の
原因になります。



㊟ 禁止

お手入れの際、次の点を必ず守って
ください。

●煮沸はしないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてものを
汚す原因になります。 ㊟ 禁止

●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しな いください。

*熱により部品が変形し、漏れてものを
汚す原因になります。 ㊟ 禁止

●飲み口・ストロー・ バルブを組み立てた 状態でお手入れしな いください。

*ストロー内に残った
洗剤などが使用時に
飲み口から出て、
ものを汚す原因に
なります。 ㊟ 禁止



改造・分解・修理は絶対にしな
いください。

*故障・事故の原因になります。
(修理はお買い上げの販売店、または
サーモスお客様相談室にご相談ください。)
【P.10】



㊟ 禁止

大きな氷は押し込まずに小さくして
から入れてください。

*変形して、漏れてものを汚す原因になります。
❗ 必ずおこなう

キャップユニットのフタを開けた状態
でフタを持ってまわさないでください。

*変形・破損して、漏れてものを汚す原因に
なります。 ㊟ 禁止

本体に飲みものを入れる際は、転倒に
注意してください。

*飲みものがこぼれ、ものを汚す原因に
なります。 ❗ 必ずおこなう

ポーチのストラップを持って振りまわ
したり、強く引っばったりしないで
ください。

*振りまわすなどして周囲の人と接触した
場合、けがの原因になります。また強く
引っばると、ストラップが破損する原因に
なります。 ㊟ 禁止

使用上のお願い

お出かけ前に、本体を逆さにして漏れ
のないことを確認してください。

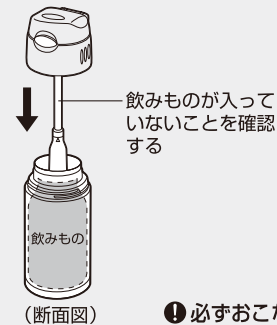
*漏れた場合はP.9「こんなときは…」の
項目をお確かめください。❗ 必ずおこなう

製品には必ず専用の部品を取り付け
てください。 ❗ 必ずおこなう

バッグなどに入れる際は、万一の漏れ
を防ぐために本体を縦置きにしてくだ
さい。 ❗ 必ずおこなう

本体に飲みものを入れた状態で
キャップユニットをはずした場合は、
ストロー内に飲みものが残っていない
ことを確認してから取り付けてくだ
さい。

*ストロー内に入った空気が加圧され、
飲み口から飲みものが吹き出て、ものを
汚す原因になります。




製品の構造上、湿度が高いとき、キャ
ップユニットに水滴が付く(結露する)
ことがありますのでご注意ください。

強い振動や本体内部の温度、圧力の
変化などにより本体内部の空気が膨張
し圧力が高まると、フタを開けた時に
飲み口の先端から飲みものが出てくる
場合がありますのでご注意ください。

お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は、下表に従って漂白剤（目安:30分）を使用してください。
- 長期間で使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法	
キャップユニット	フタ・ キャップ本体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 漂白剤 	きれいに洗い、水分を拭き取って、フタを開けた状態で十分乾燥させてください。お手入れの後は、飲み口・ストロー・バルブ・パッキンを正しく取り付けてください。 【P.3】
	飲み口・ ストロー・ バルブ・ パッキン	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 漂白剤 	使用后すぐにキャップ本体から取りはずし、きれいに洗い、十分乾燥させてください。飲み口・ストロー・バルブはそれぞれの部品をはずし、ストローブラシできれいに洗った後、内側を強めの水道水で洗い流し、十分乾燥させてください。
本体	内側	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤 	ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、十分乾燥させてください。 酸素系漂白剤を使用する際、本体はキャップユニットで密閉しないでください。 ※本体の内圧が上がり、キャップユニットが飛び出すなど危険です。
	外側	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ✕ つけ洗い ✕ 漂白剤 	きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
ポーチ		水または30度以下のぬるま湯で軽く手洗いしてください。	

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 煮沸はしないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 ⊙ 禁止
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。 ⊙ 禁止
- 飲み口・ストロー・バルブを組み立てた状態でお手入れしないでください。
*ストロー内に残った洗剤などが使用時に飲み口から出て、ものを汚す原因になります。 ⊙ 禁止
- 本体は水中に放置しないでください。
*本体とソコとのすきまに水が浸入し、さびや保冷不良などの原因になります。 ⊙ 禁止
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷などの原因になります。 ⊙ 禁止
- 本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。
*さびや保冷不良などの原因になります。 ⊙ 禁止
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。 ⊙ 禁止

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
キャップユニットから漏れた	キャップユニットが確実に閉まっていない	キャップユニットは確実に閉めてください。【P.2③】
	飲み口が確実に取り付けられていない	飲み口は確実に引っ掛けて取り付けてください。【P.3③】
	飲み口の内部に飲みものが残っている	飲み口に飲みものが残っていないことを確認してからフタを閉めてください。
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。【P.2②】
飲みものが飲めない	パッキンがはずれている・確実に取り付けられていない	パッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【P.3①】
	パッキンや飲み口が消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。【P.10】
	ストロー・バルブがはずれている	ストロー・バルブは必ず取り付け、それぞれ確実に押し込んでください。【P.3②】
飲みものが残る	ストローにバルブを差し込みすぎている	ストローはバルブの△の位置まで差し込んでください。【P.3②】
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【P.7】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
保冷が効かない	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。
	十分に冷たい飲みものを入れていない	冷たい飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内側を予冷しておくとお効果的です。
異臭がする	飲みものの量が少ない	氷や飲みものの量を多くすると効果的です。
	飲み口・ストロー・バルブ・パッキンが変色した	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合はお手入れ方法に従って漂白剤を使用してください。【P.7】
飲み口・ストロー・バルブ・パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【P.7】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。【P.10】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は、サーモスお客様相談室にご相談ください。【P.10】

仕様

部品名		材料の種類
本体	内側	ステンレス鋼
	外側	ステンレス鋼(アクリル樹脂塗装)
キャップユニット	フタ・キャップ本体・ボタン	ポリプロピレン
	飲み口・バルブ・パッキン	シリコン
	ストロー	ポリエチレン

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は下表の部品名で別売しています。

各部のなまえ	部品名	メーカー希望小売価格(税込)※
パッキン	FEQ パッキン	105円
飲み口	FFI 飲み口	210円
ストローセット (飲み口・ストロー・バルブ各1個)	FFI-400 ストローセット	525円
キャップユニット (ストローセット・パッキン付き)	FFI-400 キャップユニット	945円
ポーチ	FFI-400F ポーチ	1,050円

※部品価格は改定させていただきます。場合がございます。

◆キャップユニット・パッキン・飲み口・ストロー・バルブは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

【交換用部品のお求め方法】

- ①インターネット <http://www.thermos.jp/>からお求めください。
(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店 サーモス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③サーモスお客様相談室...お電話でお申し込みください。

●お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室

■受付時間：月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
(9:00～12:00、13:00～17:00)

TEL.0256-92-6696

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地
サーモス株式会社 お客様相談室

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

©THERMOS 2012